

会長・幹事就任挨拶

坂口 嘉久会長 就任挨拶

令和8年7月1日(水)

皆様、こんにちは。

2026-2027年度、高砂青松ロータリークラブ会長を務めさせていただきます、坂口嘉久でございます。

本日はこのような機会を頂き、誠にありがとうございます。

まず最初に――

この歴史ある高砂青松ロータリークラブにおいて、会長という大役を仰せつかりましたこと、大変光栄に思うと同時に、正直に申し上げますと…

「本当に自分で大丈夫なのか？」

という気持ちも、かなりございます。

ですが、これはきっと皆様も同じで、ロータリーは「完璧な人」がやるのではなく、「誰かのために何かしたい」と思う人が集まり、支え合って進んでいく組織だと、私は信じています。

ですから今年は、

“一人で頑張る会長”ではなく、“みんなで創る一年”

にしたいと思っております。

どうぞ一年間、よろしくお願いいたします。



坂口 嘉久 会長

さて、本年度の国際ロータリー会長テーマは

「CREATE LASTING IMPACT」

～持続可能なインパクトを生み出そう～ です。

これはただ活動するのではなく、

“その先に何が残るのか”を問われているテーマだと感じています。

イベントをやった、寄付をした、事業を終えた――

それだけではなく、

「誰かの人生が少し変わった」

「地域の未来に小さな光が灯った」

「次の世代に繋がる種が蒔かれた」

そういったものこそが「インパクト」であり、それを“持続可能な形で生み出す”ことが求められています。

また、残念なことに辞退されてしまいましたが、第2680地区の白井ガバナーは

「SHAPE OUR FUTURE TOGETHER」 ～ロータリーの未来をともに創っていこう～

この2つのメッセージに共通しているのは、

🔗「一緒にやろう」

🔗「未来につなげよう」

という呼びかけだと私は受け取りました。

そこで、私が掲げた本年度の会長方針は

「ロータリーを奏でよう！」です。

私はロータリーを「オーケストラ」に例えたいと思っています。

オーケストラは、指揮者がいて、バイオリンがいて、打楽器がいて、それぞれ役割が違います。

そして――

どれか一つでも欠けてしまうと、音楽は成り立ちません。

極端な話、トランペットだけがものすごく頑張っても、それはただ“音が大きいだけ”になってしまいます。

逆に、それぞれが周りを感じながら、タイミングを合わせ、呼吸を合わせることで、はじめて「感動」が生まれます。

私は、この姿がロータリーそのものだと感じています。

私たちのクラブにも、経験豊かなベテランの方、行動力のある方、静かに支える方、新しい風を吹き込む方――

本当に多様な方がいらっしゃいます。

考え方も違えば、やり方も違う。

時には「なんでそんなやり方なんですか？」と思うこともあるかもしれませんが、それが、それこそが大切に、違いがあるからこそ、豊かな“音”になるのだと思います。

そしてこのオーケストラが目指すのは、「その場限りの演奏」ではありません。

私たちが奏でる音楽は

🔗子どもたちの未来へ

🔗地域社会の未来へ

🔗そして次のロータリアンへ

つながっていくものであるべきだと思っています。

では、そのために私たちは何をすればいいのか。

本年度は、3つの「奏でる」を大切にしていきたいと考えています。

① 会員相互で奏でる

まずは、クラブの中からです。

例会に出る、話をする、笑う、時には議論する。

当たり前のことのようにいて、これが一番難しく、そして一番大切です。

「忙しいから今日はいいかな…」

この一回が積み重なると、音は少しずつズレていきます。

逆に、顔を合わせて言葉を交わせば、それだけで“音が合う”瞬間が生まれます。

今年はぜひ、「とりあえず行ってみるか」でも構いません。

そうやって、クラブの一体感を高めていきましょう。

創立記念例会で少しお話をしましたが、変革をもたらすことを積極的にチャレンジしようと思います。

「**CHANGE**」（変革）の**G**のタブー（今までできなかったこと、やってはいけないと言われていたこと）の**T**を取ると「**CHANCE**」（行動を起こすための機会や可能性、好機）になる。

この言いまわしと行動パターンが私は大好きです。何か会の代表を受けるときはこれを一番意識します。

今年度は、皆様にご無理を申し上げ会費の値上げを行いました、例会環境の改善のために食事の内容を一部可変型にしてみました。

今日はものすごくよかったと思います。

北田会員に新しいトライをしていただいています。これは来賓の方がいらっしゃる時は特に良い食事をするという思いもあります。来訪される方に聞くとそれを楽しみにしているとお聞きもしています。青松に行けばおいしい食事が食べられるだけでも関心度は上がると信じているからです。

それ以外にも逆に公平さを保つためにも結婚記念日を取りやめ、自分自身の誕生日を大切にさせていただくためそちらを充実していただくことに理事会でも総意を得て変更しました。

② 奉仕を通して奏でる

次に、地域への活動です。

ロータリーの本質は、やはり「奉仕」です。

ただやるのではなく、「誰のために」「どんな未来につながるのか」を意識する。

そうすることで、一つ一つの活動に“意味”が生まれます。

時には大変なこともあります。

準備もある、時間もかかる。

ですが、終わった後に「あれ、ちょっといいことしたな」と思える瞬間――

あれが、私は大好きです。

そしてその積み重ねが、やがて大きなインパクトになるのだと思います。

今年度は社会奉仕事業が2つ、青少年交換留学生をお迎えし、国際交流はBBQと柔道大会への継続協賛（PR）、職業奉仕は早朝例会や職場例会、奉仕事業も目白押し状態になります。

③ 地域や外部と奏でる

3つ目は、外とのつながりです。

ロータリーは、閉じた組織ではありません。

地域社会、行政、他団体――

多くの人たちとつながることで、私たちの活動は何倍にも広がります。

また、会員増強・維持も重要なテーマです。

新しい仲間が入ることで、オーケストラに新しい音が加わる。

それは間違いなく、クラブの可能性を広げてくれます。

オープン例会などを利用し今までロータリーに関わっていなかった方々にも参加いただき

「ロータリーとは」を少しでも感じて、理解を頂きたいと思います。

高砂においても、高砂青松だからとか高砂だからとかはなしでロータリーとしてお迎えし

たいと思います。

ここまでお話してきましたが、実は私は「特別なこと」をやろうとは思っていません。

むしろ逆で、

🔗 一つ一つの当たり前を丁寧にする

🔗 仲間とのつながりを大切にする

🔗 未来を少しだけ意識する

これだけで、十分に素晴らしい一年になると信じています。

人は一人では、大きなことはできません。

でも、誰かと一緒ならできることがあります。

さらに、その「誰か」が増えていけば、できることはどんどん広がっていきます。

小さな音でもいいんです。

最初はバラバラでもいい。

でも、少しずつ合わせていけばいい。

そうやって重なった音は、やがて大きなハーモニーとなり、誰かの心に届く音楽になります。

私はその瞬間を、皆様と一緒に創りたいと思っています。

最後に――

この一年、皆様とともに「ロータリーを奏でる」ことができれば、その音は必ず、未来へとつながっていきます。

そしてそれこそが、「**持続可能なインパクト**」なのだと思います。

どうか一年間、皆様それぞれの音を大切にしながら、ともに素晴らしいハーモニーを奏でていきましょう。

心よりよろしく願い申し上げます。

これを持ちまして2026-27会長方針および就任あいさつとさせていただきます。

ご清聴、誠にありがとうございました。

森本 匡裕幹事 就任挨拶

皆様、お疲れ様です。

このたび2026年2027年度の幹事を坂口会長の下で務めさせていただくことになりました、森本です。

まずは坂口会長からお話いただいた時は、「ぜひ頑張ります」と元氣よくお返事したのですが、後になって幹事の仕事の多さを知り「返事が少し早かったかな」と思ったのも正直なところです。

とはいえ、引き受けた以上は前向きにそして楽しみながら務めてまいりたいと思います。

ロータリーには「職業奉仕」という言葉がありますが、今回私は「幹事奉仕」という新しい分野に挑戦することになりました。

幹事という役職は、よく「クラブの潤滑油」と言われてます。

潤滑油ですから、目立ってはいけません。

しかし、なくなると急に機械がギンギシ言い始めます。

つまり私は1年間、「目立たないけれど、いなくなると困る存在」を目指したいと思います。

もっとも、私の場合は潤滑油というより、少し古いエンジンオイルかもしれませんので、ときどき補充が必要になるかもしれません。

その際は皆様のご協力という名の給油を宜しくお願いします。

そして、会長ですが、会長はクラブという船の船長です。

幹事はその隣にいる航海士のようなものです。

船長が「前進！」と言えば、私は「了解しました！」

船長が「右へ！」と言えば、私は「了解しました！」

船長が「左へ！」と言えば、私は「了解しました！」

ただし、船長も私も方向を間違えた時は、会員の皆様が港から大きな声で「そっちじゃないぞー！」と教えていただければ幸いです。

高砂青松ロータリークラブには、経験豊富な先輩方がたくさんいらっしゃいます。

困った時には相談できる。

わからない時には教えて頂ける。

失敗した時には励まして頂ける。そして笑って許して頂ける。

これほど心強い環境はありません。

私は、この1年間で幹事として努力させていただきます。ただ、完璧にはできないと思っております。それよりも、

「皆さんと一緒に楽しく活動すること」

「クラブをさらに元気に参加しやすい環境をつくること」

「1年後笑顔で打ち上げができること」を目標にしております。

ロータリーの魅力は、奉仕活動だけではありません。

仲間との出会い、友情であり、学びであり、そして何より例会で顔を合わせて笑い合えることだと思っています。

ですから、私は幹事として、真面目に仕事をしながらも、笑顔の多い1年をつくりたいと思っています。

会長の方針にあるロータリーを奏でよう！の通り会員の皆様が例会に来るのが楽しみになり、活動に参加するのが楽しくなり、「今年のロータリーは良かったね」と言って頂けるように精一杯務めてまいります。

最後になりますが、どうぞ1年間、温かいご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。皆さまと共に、楽しく、元気に、実り多い1年になるよう努力したいと思います。1年間宜しくお願いします。ありがとうございました。



森本 匡裕 幹事

高砂青松ロータリークラブ		出席者						臨時出席者	
通 算	第 595 回	坂 口	○	都 倉	○	佐 野	○	青 柳	○
2026～2027	第 1 回	矢 野	○	大 村	○	三 枝	○		
日	令和 8 年 7 月 1 日	森 本	○	川 崎	○	櫻 井	○		
場 所	高砂市総合運動公園 体育館 多目的室	田中(伸)	○	村 上	○				

会長挨拶： 坂口会長

報告事項： 出席報告 （矢野 聡） （後記参照①）
会費納入状況（田中 伸明） 6 月末 100.0%

議案事項：

1. 7 月、8 月のプログラムの件（後記参照②） 承認
2. 前年度決算の件（別紙参照） 承認
3. 定款の件
①定款第 1 0 条第 5 節（b）に定める出席規定免除適用申請者の件
1 名追加（京谷慎平会員） 承認
4. 納涼例会の件 承認
5. ガバナー公式訪問の件 1 0 月 2 1 日(水) 1 2：3 0～ 承認
6. 社会奉仕委員会に係る事項の件
高砂市学校保健会保健表彰楯等の寄託 1 0,0 0 0 円の件 承認
高砂市社会福祉協議会団体会費 1 0,0 0 0 円の件 承認
7. その他

報告事項：

- ・創立記念例会、収支報告の件 承認
- ・予算の件 承認

記載誤りの為、訂正あり

- ① 出席報告
- | | | | | | |
|---------------|--------|---------|-------|-------|--------|
| 5 月 度 本クラブ出席率 | 77.26% | メイクアップ率 | 3.09% | 修正出席率 | 85.24% |
| 6 月 度 本クラブ出席率 | 76.83% | メイクアップ率 | % | 修正出席率 | % |

	5/13	5/20	5/27	6/3	6/10	6/20
会 員 数	3 9	3 9	3 9	3 9	3 9	3 9
出 席 数	2 3	2 4	2 8	2 9	2 4	2 4
メイクアップ	1	2	0	0	0	
欠 席 数	8	4	7	4	7	9
（出席免除）	1 5	1 5	1 5	1 5	1 5	1 5

② 7、8 月のプログラム

7 月		8 月	
1	会長・幹事就任挨拶 理事・役員会	5	廣瀬委員長卓話 【増強・職業分類委員会担当】
8	臨時総会【定款・細則・決算・予算承認】 前川ガバナー補佐来訪（加古川中央 RC） 高砂 RC 坂牛会長・坂井幹事訪問	12	休会 【定款第 7 条第 1 節（d）による】
15	各委員会事業説明	22	【社会奉仕事業】 耕せにつぼん代表 東野昭彦氏
22	休会 【定款第 7 条第 1 節（d）による】	29	納涼例会 於：民生 【受付】 （26 日変更）
29	各委員会事業説明（15 日の続き）		

* 次回理事会 2 0 2 6 年 8 月 5 日（水） 例会終了後

委員会報告 or その他連絡事項 et cetera

会長・幹事退任 引継



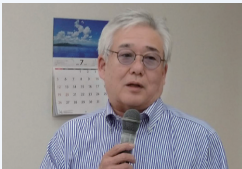
職業奉仕委員会

◇川崎 一生 委員長



親睦委員会

◇北田 伸一 委員長



幹事報告 Secretary

幹事報告 第 1 回（通算 2153 回）

- ・地区より 2026-27 年度ガバナーが正式決定のご報告およびガバナー行動指針が届いています。2024-25 年に引き続き矢坂誠徳ガバナーに承認されました。ハイライトよねやま 315 号が届いています。
- ・学校法人生野学園より、資金支援のお願いが届いております。
- ・明石東 RC、姫路南 RC、高砂 RC、加古川中央 RC より、例会変更のお知らせが届いています。回覧致しますので、ご確認をお願いします。
- ・配布しています高砂青松ロータリークラブの封筒ですが、欠席の時の配布用になります。本日回収させて頂きます。
- ・ゴルフ同好会より、8 月 30 日小野東洋 GC にてコンペを予定しております。残暑の中ですが、多数のご参加宜しくお願いします。



例会記録 2026.7.1 (水) 通算 2164 回

ソング 「君が代」「我等の生業」「四つのテスト」



出席報告 7月 1日 会員数 39名 欠席者 10名 実出席者数 31名
(この内出席免除者 15名) 出席率 91.17%

創業記念 井野病院 1989年 7月 1日 井野 隆弘会員 創業 37年
(株)ほけんの匠 2016年 7月 1日 坂口 嘉久会員 創業 10年
明治安田生命保険相互会社 1881年 7月 1日 花田 武志会員 創業 145年
佐野栄作歯科医院 1992年 7月 1日 佐野 栄作会員 創業 34年

誕生祝 西中 亮二会員 森本 匡裕会員 志方 正昭会員
大村 裕史会員 坂口 嘉久会員



ニコニコ報告 Donation

坂口 嘉久

本年、会長として精一杯がんばりたいと思います。
一年間、どうぞ宜しくお願いします。
皆様と“ロータリーで奏でよう”。

森本 匡裕

本年度より幹事を務めさせていただきます。
宜しくお願いします。

櫻井 宣孝

本年度 副幹事 頑張って行きますので、皆様、宜しくお願い申し上げます。

北田 伸一

本年度、親睦と弁当を仰せつかりました。
適度にがんばります。

岩崎 尚子・京谷 慎平・中谷 利幸
村上 則宏・内海 薫・入江 啓太
三枝 丈次・原 久美

年度と場所が替わりましたが、今年度も宜しくお願いします。

栗田 康司・吉田 英幸・都倉 隆宏
SAAからです。設営のご協力ありがとうございました。

濱田 喜重・川崎 一生・青柳 淳
菱田 好美・田中 伸明・小西 文孝
大橋 卓司・西中 亮二・庄司 武
矢野 聡・廣瀬 明正・藤井 宏行
森脇 祥文

坂口会長、森本幹事、本日より一年間頑張ってください。期待しています。

坂口 嘉久・花田 武志・佐野 栄作・井野 隆弘

創業記念日の御祝ありがとうございました。

坂口 嘉久・森本 匡裕・大村 裕史・西中 亮二

誕生日お祝い有難うございました。



◇ プログラム予定 ◇

7月 15日 (水)	各委員会事業説明
7月 22日 (水)	休会【定款第7条第1節 (d) による】
7月 29日 (水)	各委員会事業説明 (前週の続き)
8月 5日 (水)	増強職業分類委員会担当

●●● 近隣クラブインフォメーションは、高砂青松ロータリークラブのホームページにてご確認ください。 ●●●

会 長 坂口 嘉久 幹 事 森本 匡裕 クラブ会報・広報・記録委員長 藤井 宏行

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂市総合体育館 2階 多目的室①

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町 1104 電話 (079) 443-0500